

## 第1回 よどがわワイガヤ推進委員会(仮称) 議事要旨

日時:令和3年7月12日(月) 午後7時00分～午後8時30分

場所:淀川区役所 5階 会議室

出席者:

### 【委員(五十音順)】

梅谷委員、小椋委員、久仁本委員、小浦委員、櫻井委員、佐々木委員、恒松委員、土井委員、乃美委員、増田委員

### 【事務局】

(淀川区役所)岡本淀川区長、田口政策企画課長、佐伯政策企画課長代理、山崎市民協働課長代理、大西政策企画課担当係長、岡田教育支援担当係長、坂本政策企画課係員、波越政策企画課係員、岸本政策企画課係員

(淀川区まちづくりセンター)宮脇氏、井川氏

内容:

1. 開会
2. 区長あいさつ
3. 出席者自己紹介
4. スケジュール等説明
5. 委員長及び副委員長の選出
6. 要綱について
7. 将来イメージの意見交換
8. 閉会

資料:

- ・資料1 出席者一覧
- ・資料2 座席表
- ・資料3 よどがわワイガヤ推進委員会設置要綱
- ・資料4 委員会の位置づけ(現時点)
- ・資料5 今後のスケジュール表(予定)

(参考資料)

- ・第1回淀川河川敷十三エリア魅力向上協議会資料

## 1. 開会

## 2. 区長あいさつ

## 3. 出席者自己紹介

## 4. スケジュール等説明

### <もと淀川区役所跡地>

令和3年度中:解体工事

令和4年12月~:複合施設着工

令和8年6月:供用開始

用途:分譲マンション、市立図書館、食品スーパー、学校施設、保育施設、コミュニティスペース 等

### <淀川河川敷十三エリア>

令和3年度:民間事業者への市場調査

令和4年度:かわまちづくり支援制度申請

令和5年度:事業者公募(予定)

## 5. 委員長及び副委員長の選出

委員長は増田委員、副委員長は恒松委員とする。

## 6. 要綱について

- ・ 「委員会」という名称は固く感じるので、親しみやすいものがいい
- ・ 省略できるような、呼びやすい名称がいい
- ・ 仮称のまま、会議を重ねて行って決定しては？

### <委員会名称案>

- ・ ワイガヤ推進クラブ
  - ・ JSO13 チーム YG
  - ・ ワイガヤ Lab.
  - ・ よどがわワイガヤ推進委員会(現行のまま)
- ⇒期限を定め、会議を重ねて名称を決定する。

## 7. 将来イメージの意見交換

### <もと淀川区役所跡地>

- ・ 情報と、ひとが集まる場所
- ・ 資料を見るだけの図書館ではなく、実際に地域に出て生の文化等に触れられるような仕組みを持つ、地域とつながることができる場所
- ・ 館内で、本と一緒に楽しめるような+αのものを作る(例:[森の図書館](#))
- ・ 飲食が可能で 24 時間オープンなど、他の図書館と差別化を図る

- ・ 静かな場所だけでなく、にぎやかに子どもが遊べる空間
- ・ 他地域の子どもの行きたい場所
- ・ 勉強したくなる、勉強に対する好奇心を高められる環境
- ・ インターネットが進化する今、図書館の機能にも+αを

#### <淀川河川敷>

- ・ 防災・環境・健康などをテーマとして、かわまちづくりをしていきたい
- ・ 座り込んだり、寝転んだりできるスペースは残したい
- ・ 「いまの淀川河川敷らしさ(自由さやのんびりした雰囲気)などは残したい
- ・ まちを楽しめるまちのフリースペースになるような仕掛け
- ・ 繁華街と川が近いという他のエリアにはない十三の特徴を活かしたもの

#### <区全体のまちづくりイメージ等>

- ・ 商業ベースでなく「ひと」ベースのまち
- ・ 一人暮らしでも休日を地元で過ごせるようなまち
- ・ 昔ながらの市場や商店街などの「地元ならではの」を大切にしたい
- ・ もう一度行きたい、または戻って来たいと思えるような場所づくり
- ・ ソフト面を活用し、外国の方との交流(インバウンド含む)ができれば
- ・ 十三の面白いところは「ひと」なので、交流を生み出す仕組みを作られれば
- ・ 単純な施設の利用にとどまらないものにしたい

#### <具体案>

- ・ (図書館)本の修復を地域が行うワークショップ
- ・ (河川敷)シェア畑(地域住民が安価で利用する事ができる畑)
- ・ (河川敷)商店街に屋台を出してもらおう

## 8. その他

- ・ 委員に応募いただいた意欲的な方の意見を汲みたい

⇒委員募集要領において、「個人情報応募に関する事務連絡に使用し、ほかの目的には使用しない」としているので、事務局にて手法を検討する。